

## 栄東まちづくり協議会 10月定例会 議事録

日 時 2020年10月8日(木) 18:30~19:30 場 所 栄東まちづくり協議会会議室  
出席者 辻本会長、田端副会長、辻副会長、六角(野田代理)、宇野、林、江口、飯田、  
佐藤、本間、松田、加藤、櫻井守(櫻井邦代理)、近藤(服部代理)、齋藤、大谷、  
原田、横井  
監事 河田 傍聴人 0名

● 定足数の確認 18人中18人の出席で規約第15条第2項の規定(在籍会員の過半数の出席)により有効に成立

● 議題及び報告事項(別添資料参照)

議題:

### 1. 4丁目街路灯整備

整備モデルは、現行モデルと広告枠なし(後付け)の変更モデルの2案がある。広告主は、契約金として¥15,000、広告料として毎月¥2,000を支払っている。変更モデルはややポールが細くなり、広告枠が小さくなるので、広告主から頂く料金も変更する必要がある。現状の広告掲出率は約50%。整備するモデルと整備場所を審議する。

(質問及び回答、意見)

- 現行モデルを整備して、埋まらない広告枠には広告募集等の文字を入れはどうか。
- 既存の街路灯に広告を出してくれている企業は、地域貢献の意味もあると思う。新しい街路灯にも引き続き広告を出して頂けるよう現行モデルの方がいいのではないか。
- ホテル業など、コロナの影響を受けて広告を出す企業は減っている。広告料金については町内会と広告主の契約になる。

<審議事項>

整備モデルは現行モデルに決定。整備箇所・本数は別紙2の整備箇所にある14本以上を想定する。

<事務局補足>

他の事業で余った事業費を街路灯の発注に充てる。発注期日が近いため、14本より発注本数が増える可能性があることをご理解頂き、事務局が10月中に発注する。

報告:

### 1. 池田公園トイレの建替えについて

スケジュール及びデザイン、予算について資料を基に報告。

### 2. イルミネーション装飾及びイベント

イルミネーション装飾は実施、イベントは中止だが、小規模な点灯式を実施予定である。イルミネーション装飾に医療従事者への感謝を表すことを地域で検討したが、医療従事者だけではなくコロナ禍にある街全体を勇気づける装飾を地域で手作りすることになった。

池田公園イルミネーションをたくさんの方に知って頂くために、中日ビル仮囲いに広報を掲出することを10月まちづくりの会で意見集約した。但し、広報掲出は名古屋市の許可が必要であるため、広報掲出の最終決定は名古屋市の判断による。

(質問及び回答、意見)

- イルミネーション装飾予算(¥4,358,000)は一部トイレに流用されるのか。イベント予算(¥1,400,000)は点灯式に使うのか。  
→イルミネーション装飾はトイレに流用せず、イルミ歩道拡大の予算をトイレに流用する。イベント予算の一部を点灯式と手作り装飾費用(¥50,000)に使う。

- 修正予算ということで何かに掛けるのか。  
→予算の修正を審議いただくのではなく、事項毎の予算で残れば他に流用するなど、柔軟に運用し、決算の時に報告することになる。

### 3. カラス対策

発展会とビル協会で購入希望数を取りまとめて頂く。

### 4. 次回まちづくりの会での地域意見集約事項

資料の通り、意見集約事項を報告。

(質問及び回答、意見)

- 多文化共生の相談事業はまず協議会で話すべきではないか。  
→行政預かりの暫定運用に則り、他の事業と同様にまちづくりの会で意見集約させて頂きたい。
- 相談の対応等は守秘義務があり報告が難しいのではないか。  
→市町村等でも報告されている形式で報告書を作成する予定である。

#### ・次回定例会（総会）

11月協議会定例会 11月12日（木）18時30分から開催する。